

2018年2月期

# 決算説明資料

---

2018年4月19日



**株式会社竹内製作所**  
(証券コード:6432)

## (1) 事業譲渡の背景

- 1976年3月より攪拌機事業を展開してきたが、建設機械事業に経営資源を集中
- 譲渡先のエムケー精工株式会社において、同社の既存事業とのシナジー効果と同社が保有する販売チャネルにより、攪拌機事業を含めた業容の拡大が期待できると判断

## (2) 攪拌機事業の経営成績 (2018年2月期)

	攪拌機事業	当社連結	比率
売上高	5億65百万円	943億42百万円	0.6%

## (3) 効力発生日

- 2018年6月1日(予定) 攪拌機事業が2019年2月期の当社連結業績に貢献するのは、第1四半期(2018年3月1日～2018年5月31日)のみ

## (4) 譲渡価額

- 3億86百万円(予定) 簡易新設分割により新設され、攪拌機事業を承継するエムケーミクスト株式会社の普通株式200株の譲渡価額  
(譲渡後の当社の議決権所有割合は0.0%)

## (5) 今後の見通し

- 本件による当社の連結業績に与える影響は軽微であり、2018年4月10日の決算短信で公表した2019年2月期の連結業績予想に、既に見込み済み

- ▶ **2018年2月期・連結業績 実績**
- ▶ 2019年2月期・連結業績 予想
- ▶ 市場見通し、トピックス
- ▶ 中期経営計画の進捗状況
- ▶ ご参考資料

## (1) 販売台数は米国、欧州ともに増加

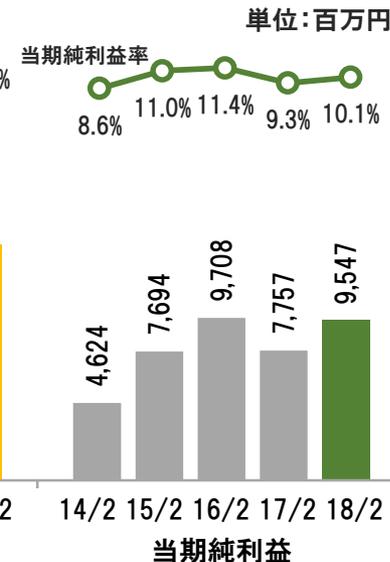
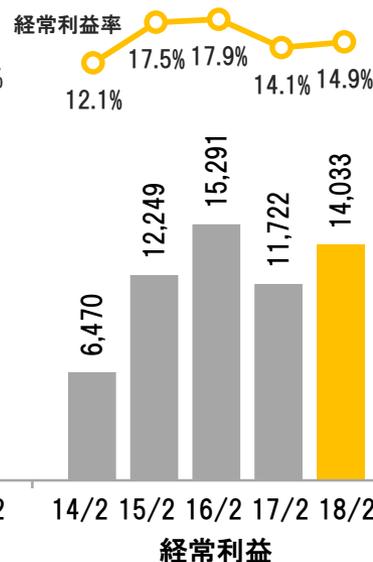
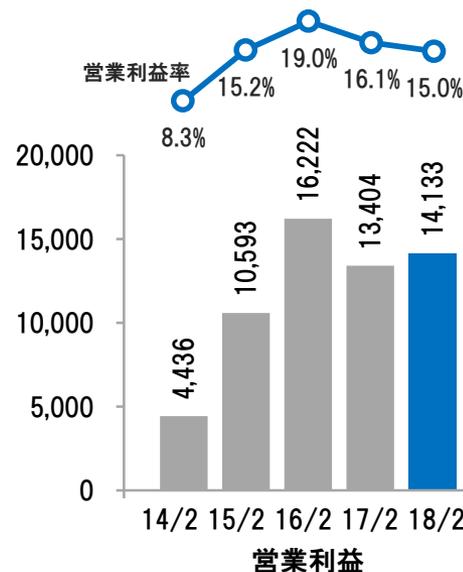
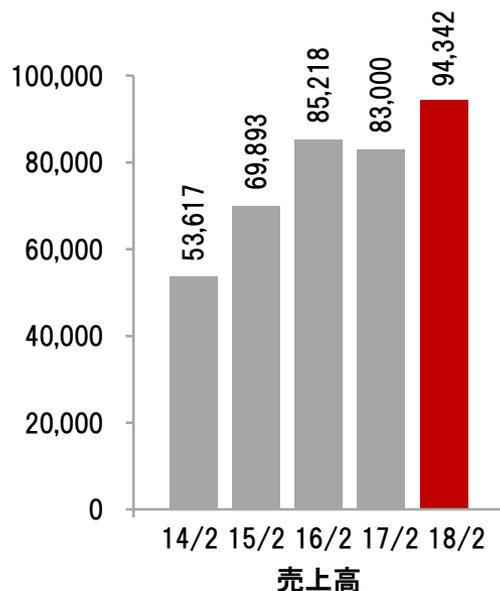
- **北米の販売台数は11.9%増加** (上期:10.9%増加、下期:13.5%増加、対前年同期比)
  - 持続的な景気拡大による需要の高まりに合わせ、販売台数が増加
  - ハリケーン復興需要の後押しもあり、下期販売(特に4Q)が好調に推移
- **欧州の販売台数は15.8%増加** (上期:29.2%増加、下期:1.8%増加、対前年同期比)
  - ユーロ圏のほぼ全域に景気の拡大基調が広がり、英国は住宅建設、インフラ整備等が活況
  - イギリス、フランスの販売子会社は、前年を大きく上回って着地
  - イタリア、オランダ、オーストリア等の主要ディストリビューター販売も好調に推移(特に上期)
- **トータル販売台数は13.2%増加** (上期:18.1%増加、下期:7.3%増加、対前年同期比)

## (2) 売上高は13.7%増加したものの、営業利益は5.4%増加に留まる

1. 売上高増減率 上期:12.2%増加、下期:15.5%増加(対前年同期比)
  2. 営業利益増減率 上期:**15.3%減少**、下期:61.2%増加(対前年同期比)
- 上期・営業利益 :円高による減益、政策的な売価の見直し等による減益
  - 下期・営業利益 :為替影響が益側に転じたこと、売価見直しの値戻しを行ったこと、北米販売が特に好調だったこと等により大幅増益

# 連結業績ハイライト (2018年2月期・実績)

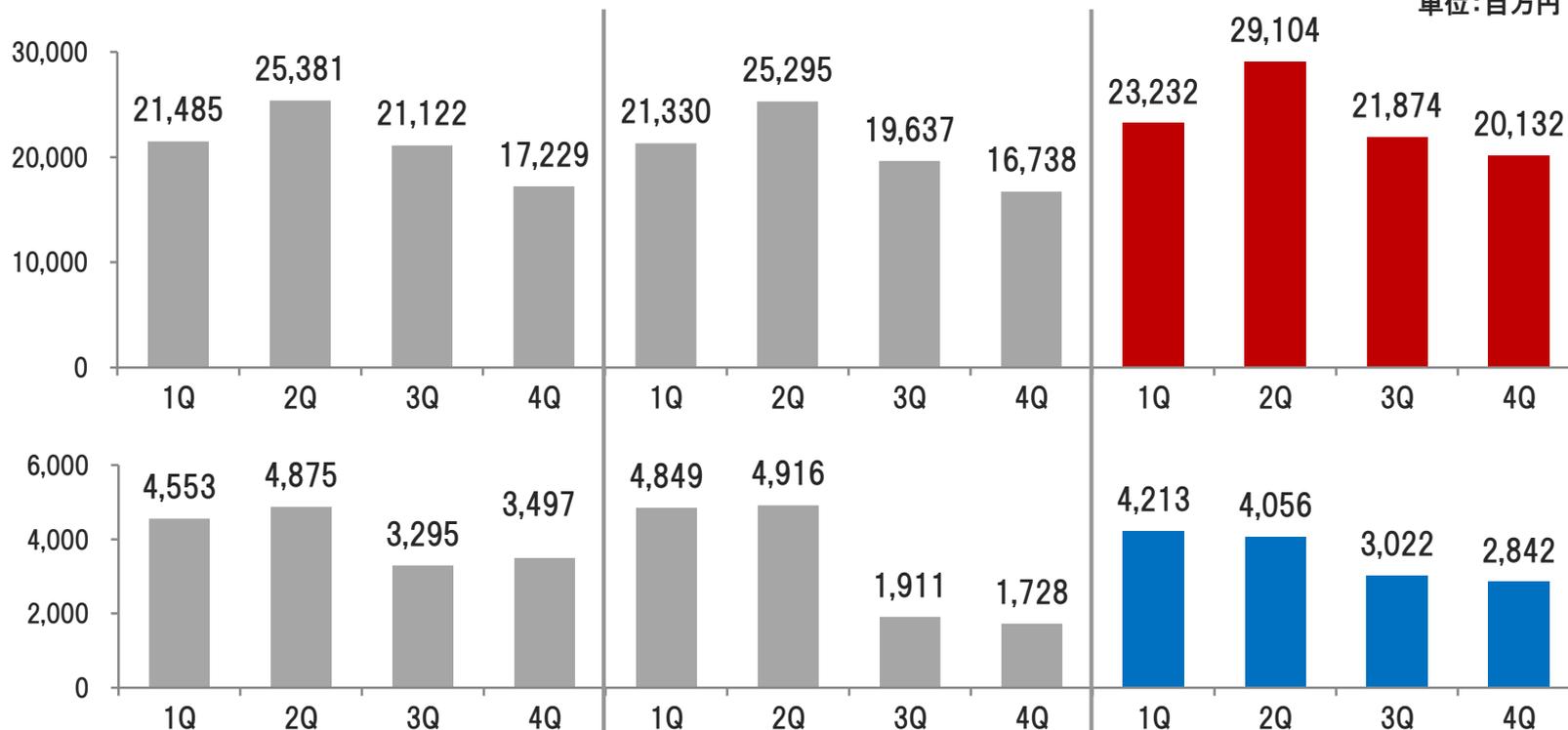
単位:百万円	2017年2月期		2018年2月期					
	通期	売上比率	上期	下期	通期	売上比率	増減額	増減率
■ 売上高	83,000	—	52,336	42,006	94,342	—	+11,341	+13.7%
■ 営業利益	13,404	16.1%	8,269	5,864	14,133	15.0%	+729	+5.4%
■ 経常利益	11,722	14.1%	8,361	5,671	14,033	14.9%	+2,310	+19.7%
■ 当期純利益 <small>親会社株主に帰属する</small>	7,757	9.3%	5,788	3,758	9,547	10.1%	+1,789	+23.1%
設備投資額	1,018	1.2%	426	647	1,073	1.1%	+55	+5.4%
減価償却費	1,429	1.7%	604	660	1,265	1.3%	△163	△11.4%
受注高	83,691	—	48,617	48,722	97,389	—	+13,697	+16.4%
受注残高	19,477	—	15,758	22,523	22,523	—	+3,046	+15.6%



# 四半期毎の売上高・営業利益

単位:百万円

売上高

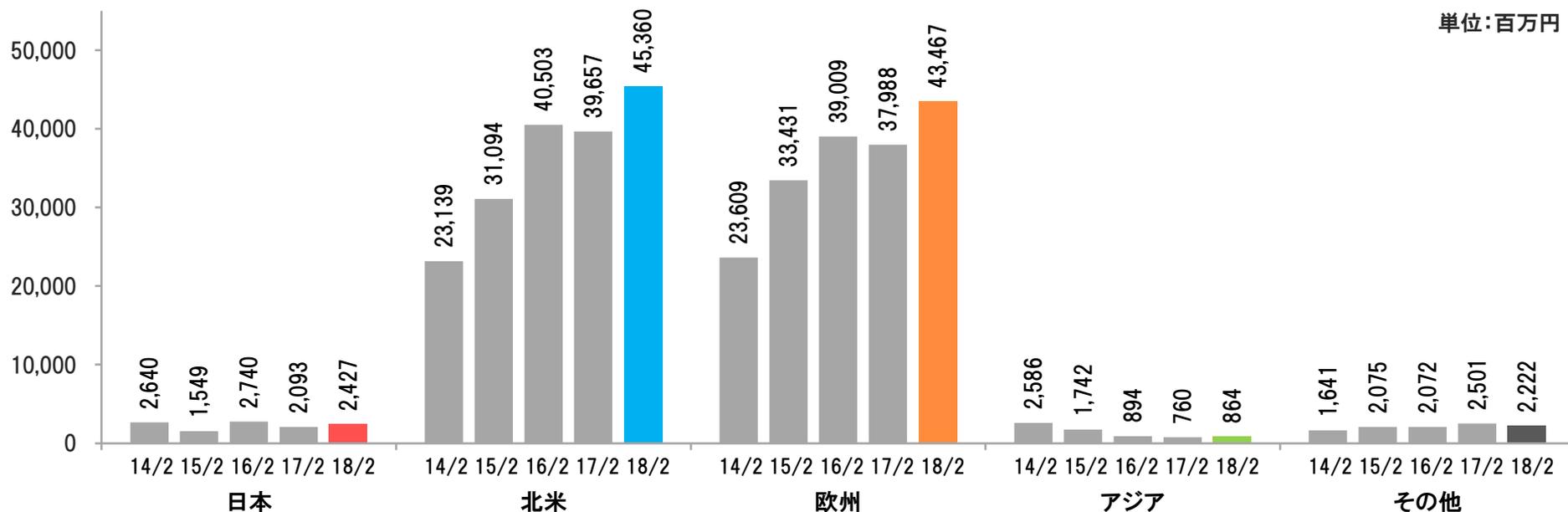


営業利益

	2016年2月期				2017年2月期				2018年2月期			
為替レート	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
円/米ドル	119.51	123.43	120.68	121.50	111.98	105.83	102.96	113.89	111.90	111.14	112.17	111.24
円/英ポンド	182.19	191.56	184.86	179.38	159.73	147.05	131.01	142.01	141.15	144.43	148.74	151.95
円/ユーロ	132.14	136.02	134.36	131.15	125.45	117.26	114.51	121.47	119.88	127.31	132.20	133.97
円/人民元	19.09	19.63	19.23	18.82	17.64	16.39	15.41	16.16	16.42	16.29	16.69	17.09

# 地域別売上高 (2018年2月期・実績)

単位:百万円	2017年2月期		2018年2月期					
	通期	構成比	上期	下期	通期	構成比	増減額	増減率
日本	2,093	2.5%	1,584	843	2,427	2.6%	+333	+15.9%
北米	39,657	47.8%	25,868	19,492	45,360	48.1%	+5,703	+14.4%
欧州	37,988	45.8%	23,560	19,907	43,467	46.0%	+5,479	+14.4%
アジア	760	0.9%	431	433	864	0.9%	+104	+13.7%
その他	2,501	3.0%	893	1,329	2,222	2.4%	△278	△11.1%
売上高合計	83,000	100.0%	52,336	42,006	94,342	100.0%	+11,341	+13.7%
海外売上高	80,907	97.5%	50,753	41,162	91,915	97.4%	+11,088	+13.6%



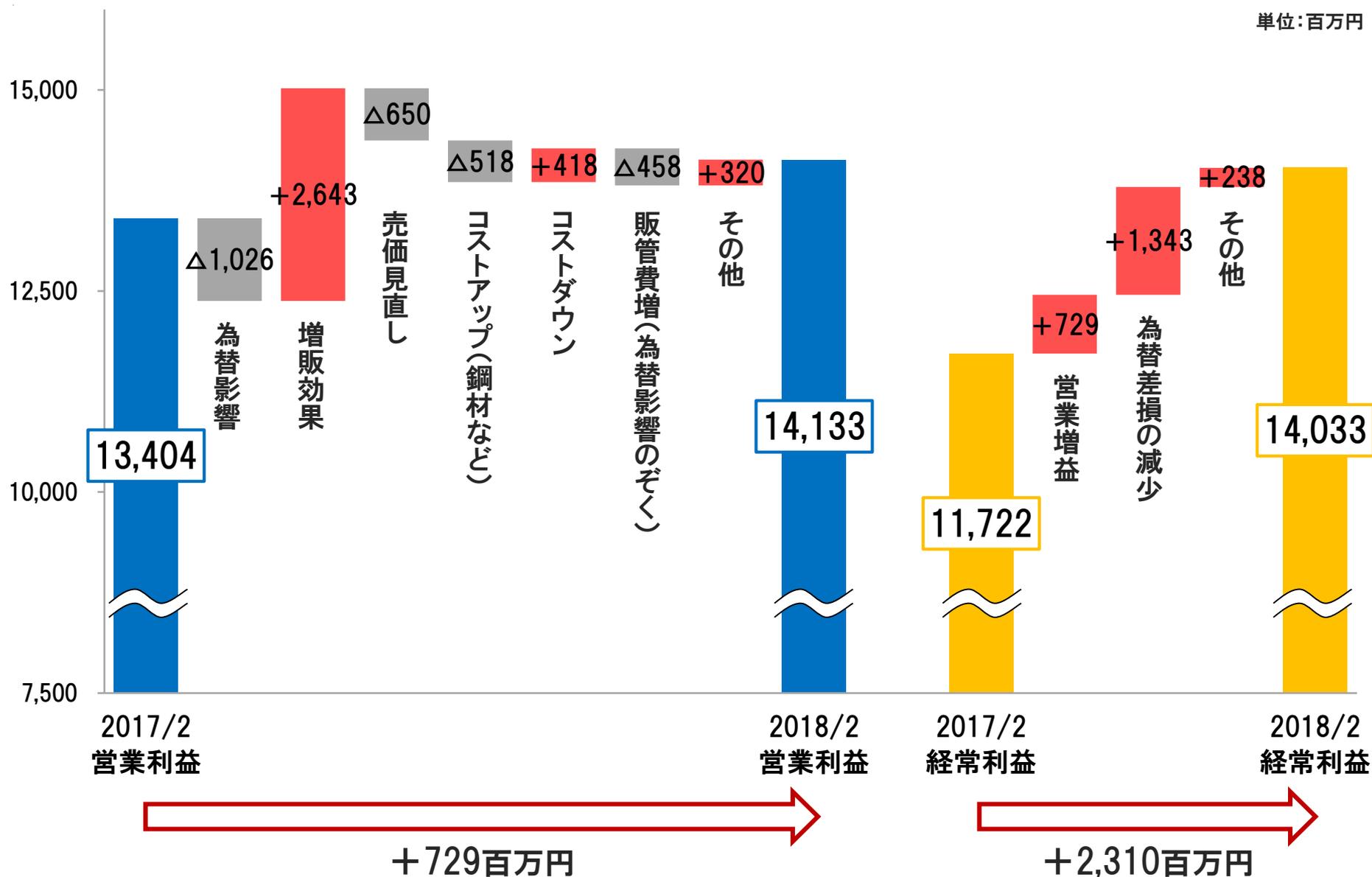
# 所在地別セグメント情報 (2018年2月期・実績)

単位:百万円	2017年2月期		2018年2月期					
	通期	利益率	上期	下期	通期	利益率	増減額	増減率
日本売上高	30,934	—	18,152	14,964	33,116	—	+2,181	+7.1%
セグメント利益	11,597	37.5%	5,709	6,599	12,308	37.2%	+710	+6.1%
米国売上高	39,684	—	25,912	19,451	45,363	—	+5,678	+14.3%
セグメント利益	2,347	5.9%	865	679	1,544	3.4%	△802	△34.2%
英国売上高	8,312	—	5,571	5,251	10,822	—	+2,509	+30.2%
セグメント利益	320	3.8%	293	241	534	4.9%	+214	+67.1%
フランス売上高	3,558	—	2,610	2,122	4,732	—	+1,174	+33.0%
セグメント利益	194	5.5%	205	109	314	6.6%	+119	+61.5%
中国売上高	510	—	89	219	308	—	△202	△39.6%
セグメント利益	90	17.6%	229	172	401	130.2%	+311	+345.1%

- 日本セグメント (竹内製作所)
  - ・ 建設機械の開発、製造
  - ・ 日本国内での建設機械の販売 / 欧州及びアジア・オセアニア地域のディストリビューターへの建設機械の販売
  - ・ 攪拌機の開発、製造、販売 (2018年6月1日付をもって攪拌機事業を譲渡)
- 米国セグメント (TAKEUCHI MFG.(U.S.),LTD.)
  - ・ 米国及びカナダでの建設機械の販売
- 英国セグメント (TAKEUCHI MFG.(U.K.)LTD.)
  - ・ 英国での建設機械の販売
- フランスセグメント (TAKEUCHI FRANCE S.A.S.)
  - ・ フランスでの建設機械の販売
- 中国セグメント (竹内工程機械(青島)有限公司)
  - ・ 中国での建設機械の販売
  - ・ 中国及びアジア向けの建設機械の製造
  - ・ 日本セグメント向けの建設機械の製缶品(部材)の製造、調達及び販売

# 連結損益増減要因 (2018年2月期・実績)

単位:百万円



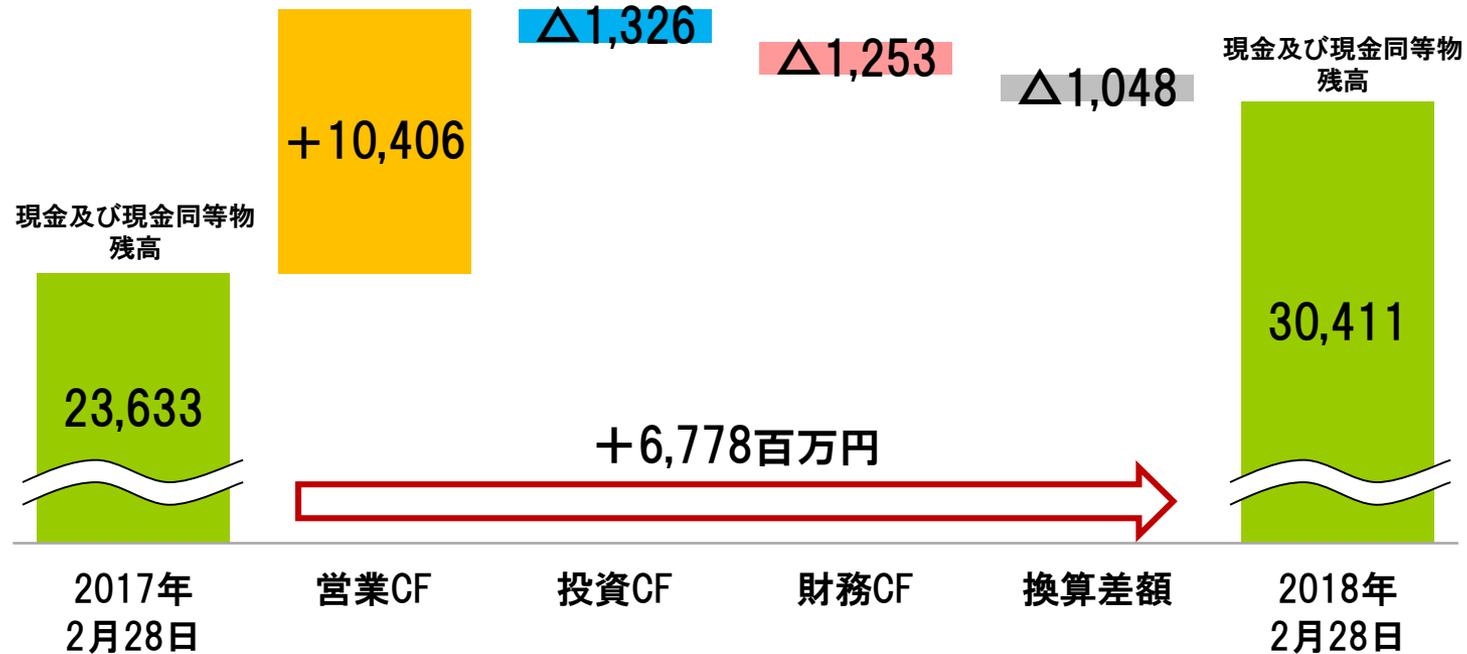
# 連結貸借対照表 (2018年2月28日現在)

単位:百万円		2017年2月28日		2018年2月28日			
		残高	構成比	残高	構成比	増減額	増減率
資産の部	現金及び預金	24,211	29.1%	30,990	33.8%	+6,778	+28.0%
	受取手形及び売掛金	21,490	25.9%	22,452	24.5%	+961	+4.5%
	たな卸資産	23,605	28.4%	23,899	26.0%	+292	+1.2%
	その他流動資産	2,972	3.6%	3,272	3.6%	+301	+10.1%
	流動資産	72,278	87.0%	80,614	87.8%	+8,335	+11.5%
	固定資産	10,806	13.0%	11,185	12.2%	+378	+3.5%
	合計	83,085	100.0%	91,799	100.0%	+8,714	+10.5%
負債・純資産の部	支払手形及び買掛金	16,997	20.5%	17,572	19.1%	+574	+3.4%
	その他流動負債	4,686	5.6%	4,967	5.4%	+281	+6.0%
	流動負債	21,683	26.1%	22,540	24.6%	+856	+4.0%
	固定負債	1,321	1.6%	1,152	1.3%	△169	△12.8%
	負債合計	23,005	27.7%	23,692	25.8%	+687	+3.0%
	純資産合計	60,080	72.3%	68,106	74.2%	+8,026	+13.4%
	合計	83,085	100.0%	91,799	100.0%	+8,714	+10.5%



# 連結キャッシュ・フロー計算書 (2018年2月期・実績) **TAKEUCHI** From World First to World Leader

単位: 百万円



単位: 百万円

営業キャッシュ・フロー	増減額	投資キャッシュ・フロー	増減額	財務キャッシュ・フロー	増減額
税金等調整前当期純利益	14,033	有価証券の取得	$\Delta 900$	配当金の支払	$\Delta 1,241$
減価償却費	1,265	有価証券の償還	909		
たな卸資産の増加	$\Delta 630$	有形・固定資産の取得	$\Delta 866$		
運転資金の増加	$\Delta 343$	無形・固定資産の取得	$\Delta 159$		
法人税等の支払	$\Delta 3,304$	投資有価証券の取得	$\Delta 300$		
その他	$\Delta 615$	その他	$\Delta 10$	その他	$\Delta 12$
合計	10,406	合計	$\Delta 1,326$	合計	$\Delta 1,253$

- ▶ 2018年2月期・連結業績 実績
- ▶ **2019年2月期・連結業績 予想**
- ▶ 市場見通し、トピックス
- ▶ 中期経営計画の進捗状況
- ▶ ご参考資料

## （1）需要動向

- 米国では、インフラ投資が拡大し、住宅市場も高い需要水準を維持すると予想
- 欧州では、英国においてはBrexitの不透明感が漂うものの、その他EU圏では内需主導の緩やかな景気拡大が持続すると予想



米国、欧州ともに製品需要は高い水準を維持すると予想

## （2）販売台数の見通し

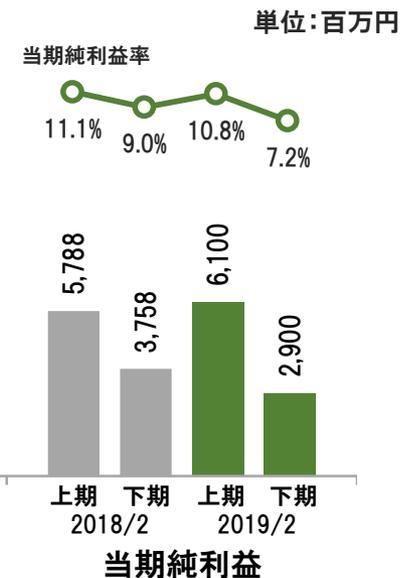
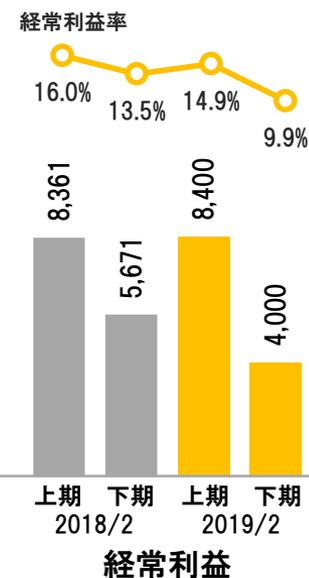
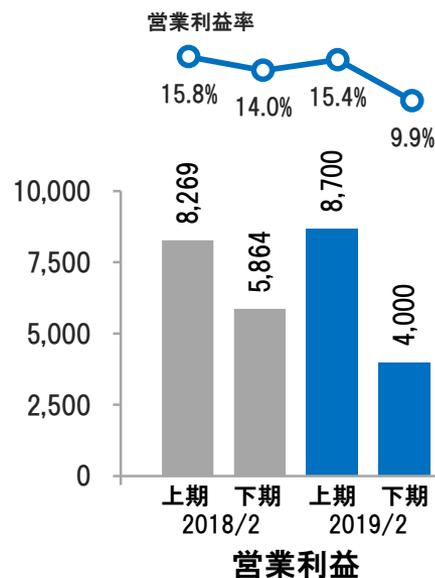
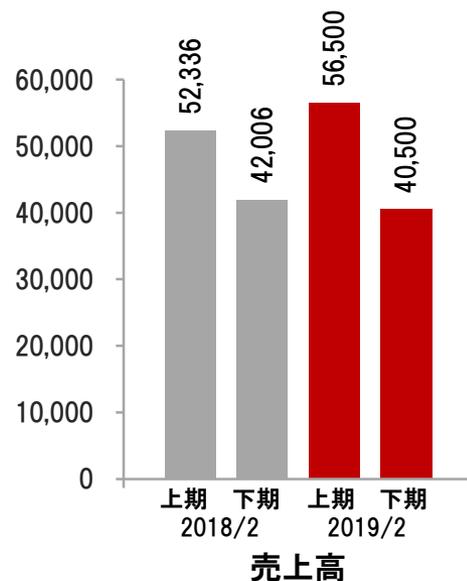
- 北米の販売台数は**13%増加**の予想（上期:17%増加、下期:7%増加、対前年同期比）
  - 新製品効果：2018年1月より3.5トンクラスのクローラーローダーを販売開始
- 欧州の販売台数は**6%増加**の予想（上期:6%増加、下期:6%増加、対前年同期比）
  - 新製品効果：2018年3月より2.3トンクラスのミニショベルを販売開始
- トータル販売台数は**8%増加**の予想（上期:10%増加、下期:5%増加、対前年同期比）

## （3）利益見通し 以下2点を主因として、増収・減益を予想

- 前提為替をドル安に設定したことによる減益
- 鋼材を主とした原材料コストの上昇

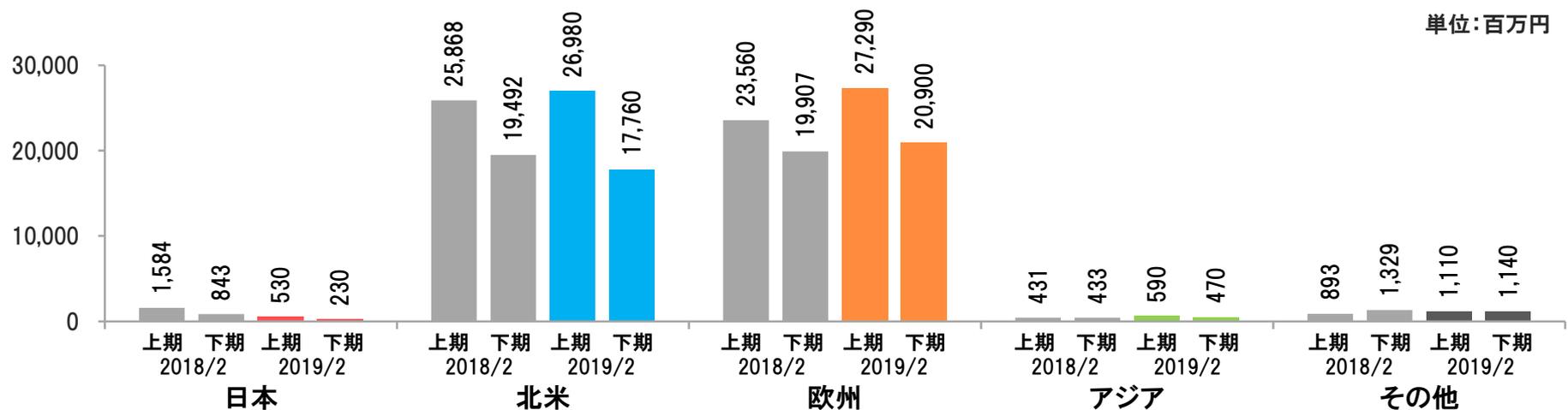
# 連結業績予想ハイライト (2019年2月期・予想)

単位:百万円	2018年2月期		2019年2月期(予想)					
	通期	売上比率	上期	下期	通期	売上比率	増減額	増減率
■ 売上高	94,342	—	56,500	40,500	97,000	—	+2,657	+2.8%
■ 営業利益	14,133	15.0%	8,700	4,000	12,700	13.1%	△1,433	△10.1%
■ 経常利益	14,033	14.9%	8,400	4,000	12,400	12.8%	△1,633	△11.6%
■ 当期純利益 <small>親会社株主に帰属する</small>	9,547	10.1%	6,100	2,900	9,000	9.3%	△547	△5.7%
設備投資額	1,073	1.1%	236	1,554	1,791	1.8%	+717	+66.8%
減価償却費	1,265	1.3%	580	762	1,342	1.4%	+76	+6.1%
1株純利益	200.20円	—	—	—	188.72円	—	△11.48円	△5.7%
1株配当金	36.00円	—	—	—	40.00円	—	+4.00円	+11.1%

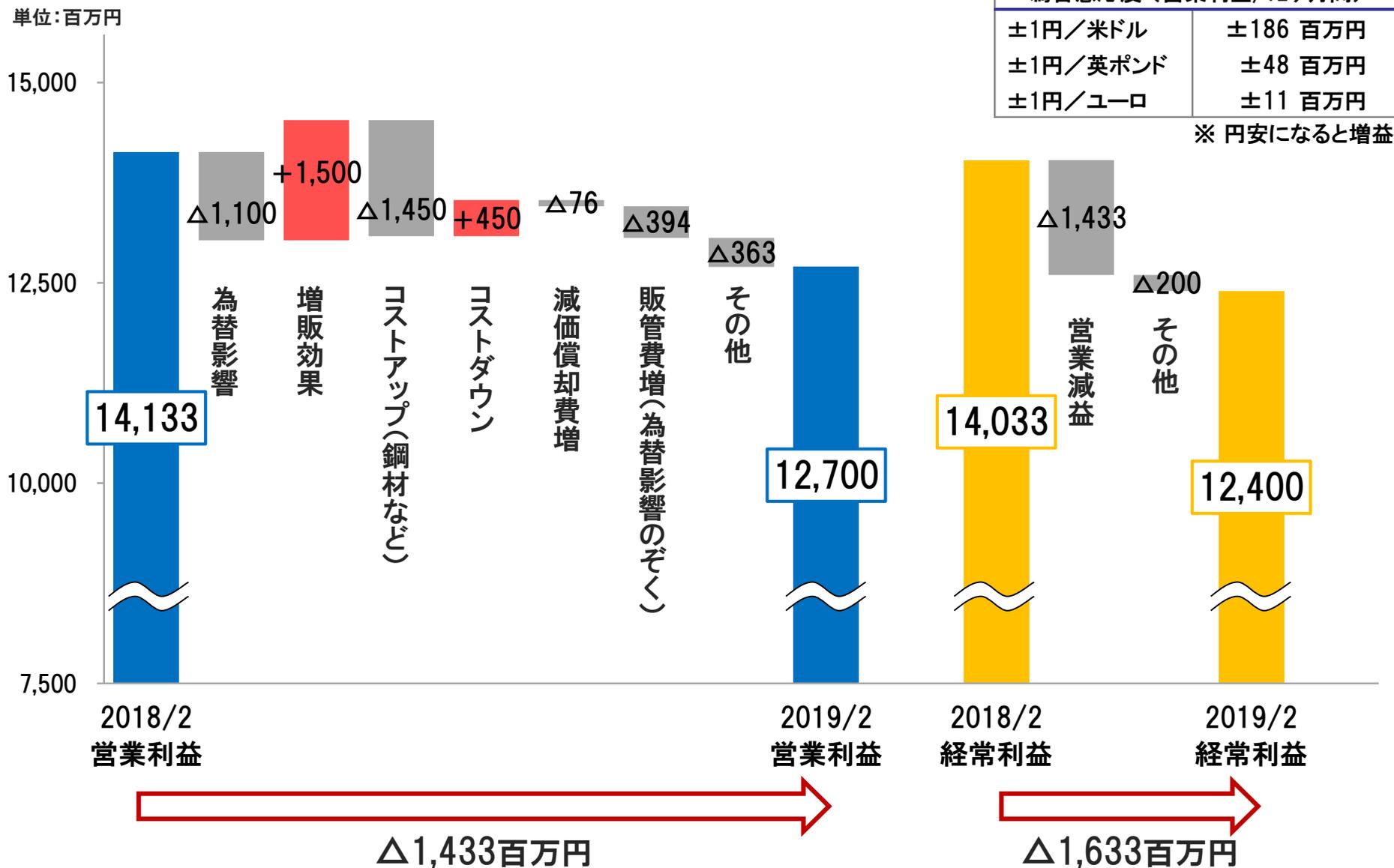


# 地域別売上高予想 (2019年2月期・予想)

単位:百万円	2018年2月期		2019年2月期(予想)					
	通期	構成比	上期	下期	通期	構成比	増減額	増減率
日本	2,427	2.6%	530	230	760	0.8%	△1,667	△68.7%
北米	45,360	48.1%	26,980	17,760	44,740	46.1%	△620	△1.4%
欧州	43,467	46.0%	27,290	20,900	48,190	49.7%	+4,723	+10.9%
アジア	864	0.9%	590	470	1,060	1.1%	+196	+22.7%
その他	2,222	2.4%	1,110	1,140	2,250	2.3%	+28	+1.3%
売上高合計	94,342	100.0%	56,500	40,500	97,000	100.0%	+2,657	+2.8%
円/米ドル	111.58円	—	103.00円	103.00円	103.00円	—	△8.58円	△7.7%
円/英ポンド	146.80円	—	147.00円	147.00円	147.00円	—	+0.20円	+0.1%
円/ユーロ	128.67円	—	128.00円	128.00円	128.00円	—	△0.67円	△0.5%
円/人民元	16.63円	—	16.40円	16.40円	16.40円	—	△0.23円	△1.4%



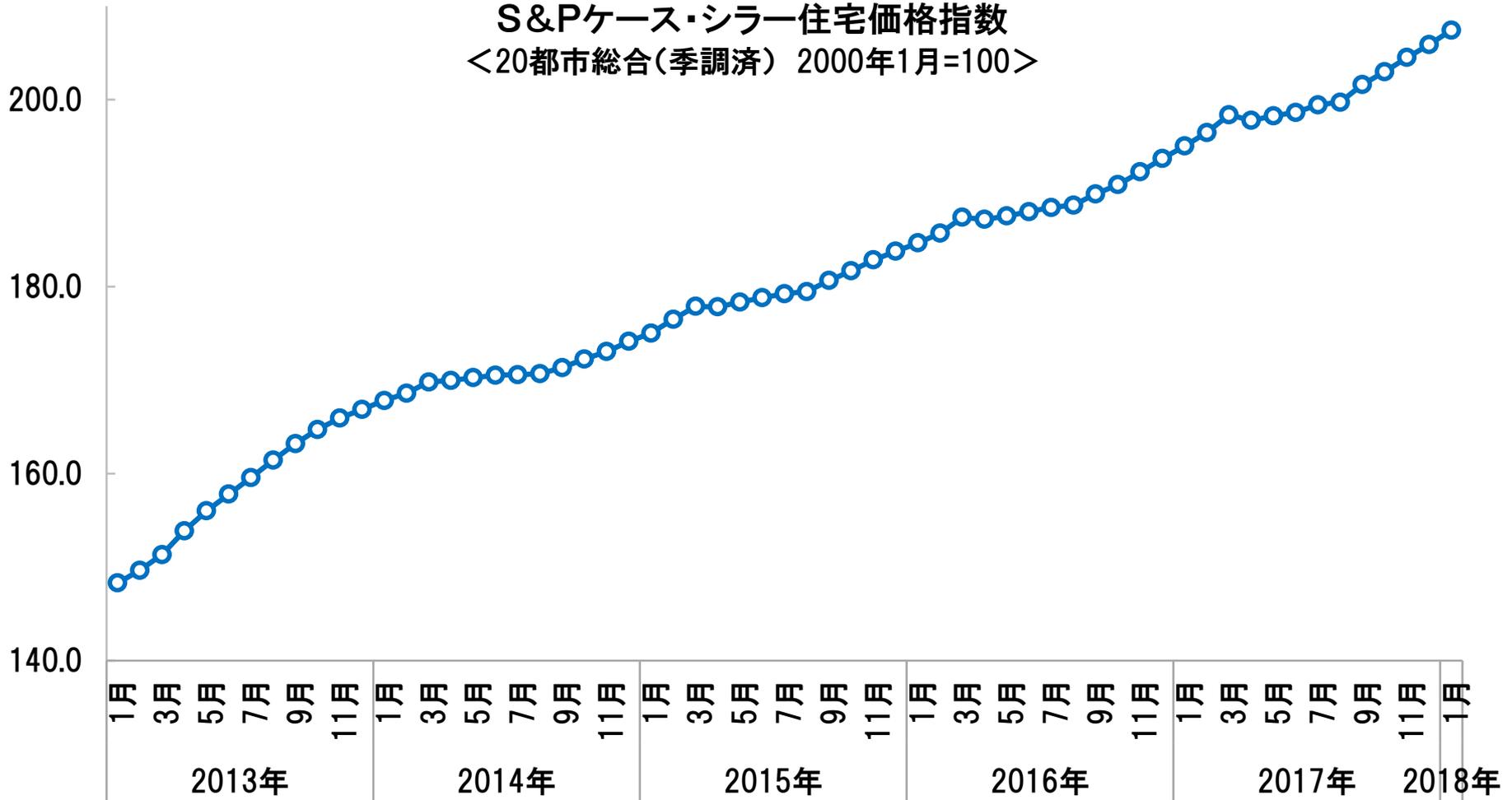
# 連結損益増減要因 (2019年2月期・予想)



- ▶ 2018年2月期・連結業績 実績
- ▶ 2019年2月期・連結業績 予想
- ▶ **市場見通し、トピックス**
- ▶ 中期経営計画の進捗状況
- ▶ ご参考資料

## ▶▶ 米国の住宅投資環境

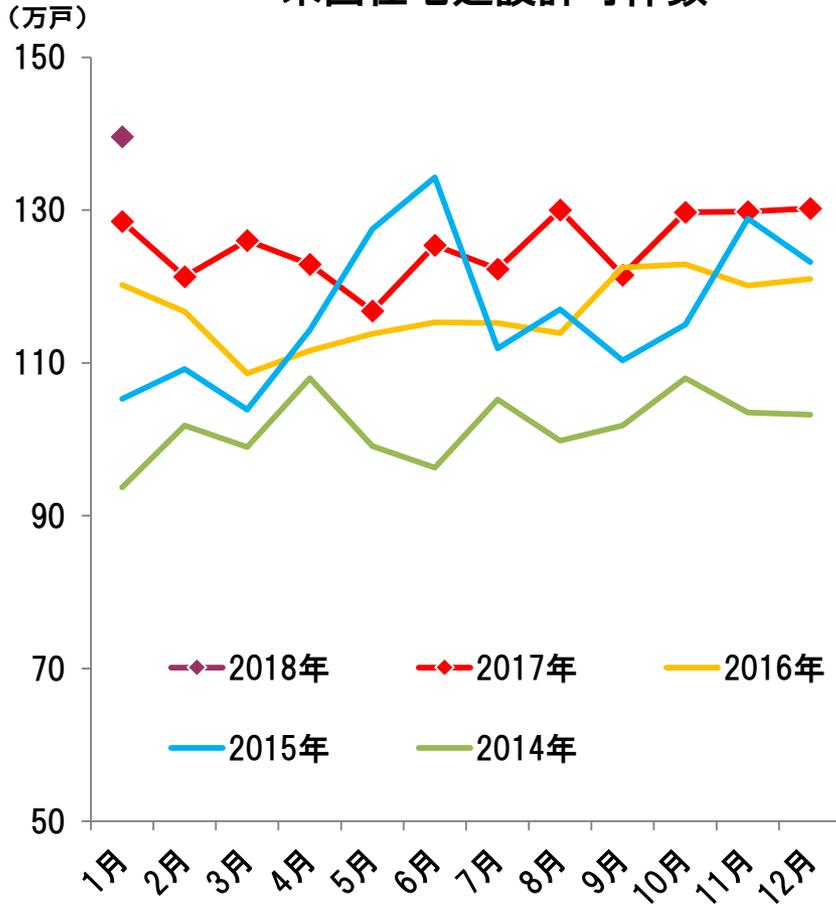
S&Pケース・シラー住宅価格指数  
 <20都市総合(季調済) 2000年1月=100>



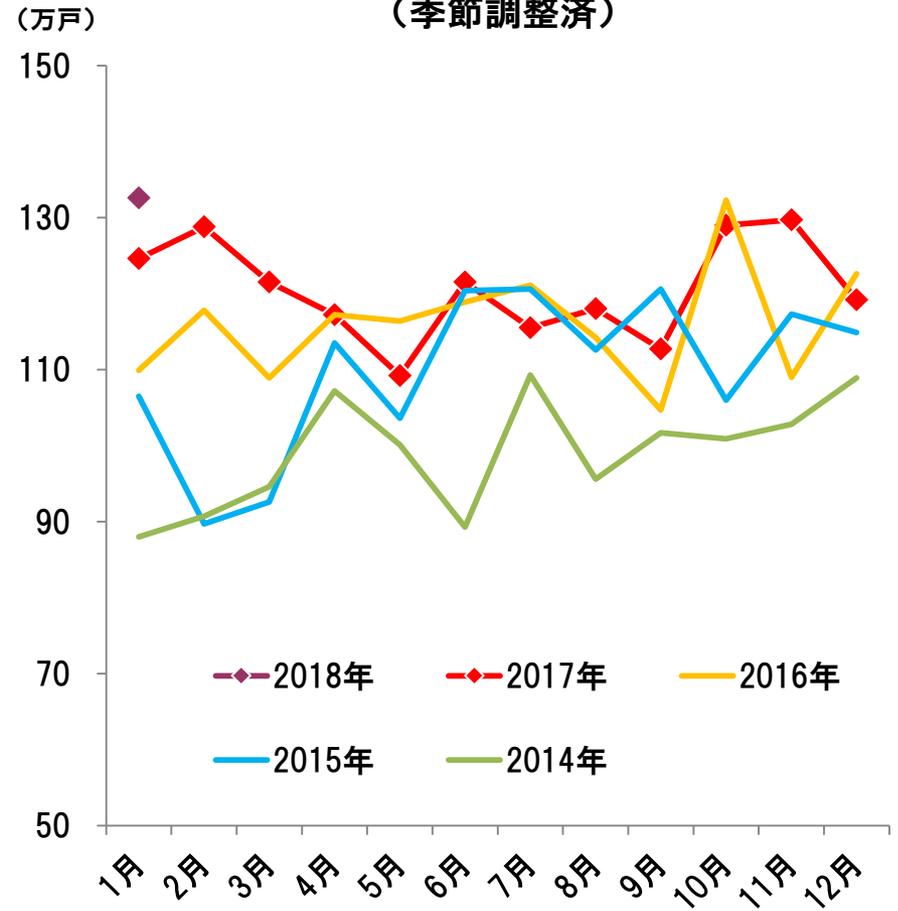
(出所) S&P

## ▶▶ 現況：高水準を維持する米国の住宅建設

### 米国住宅建設許可件数

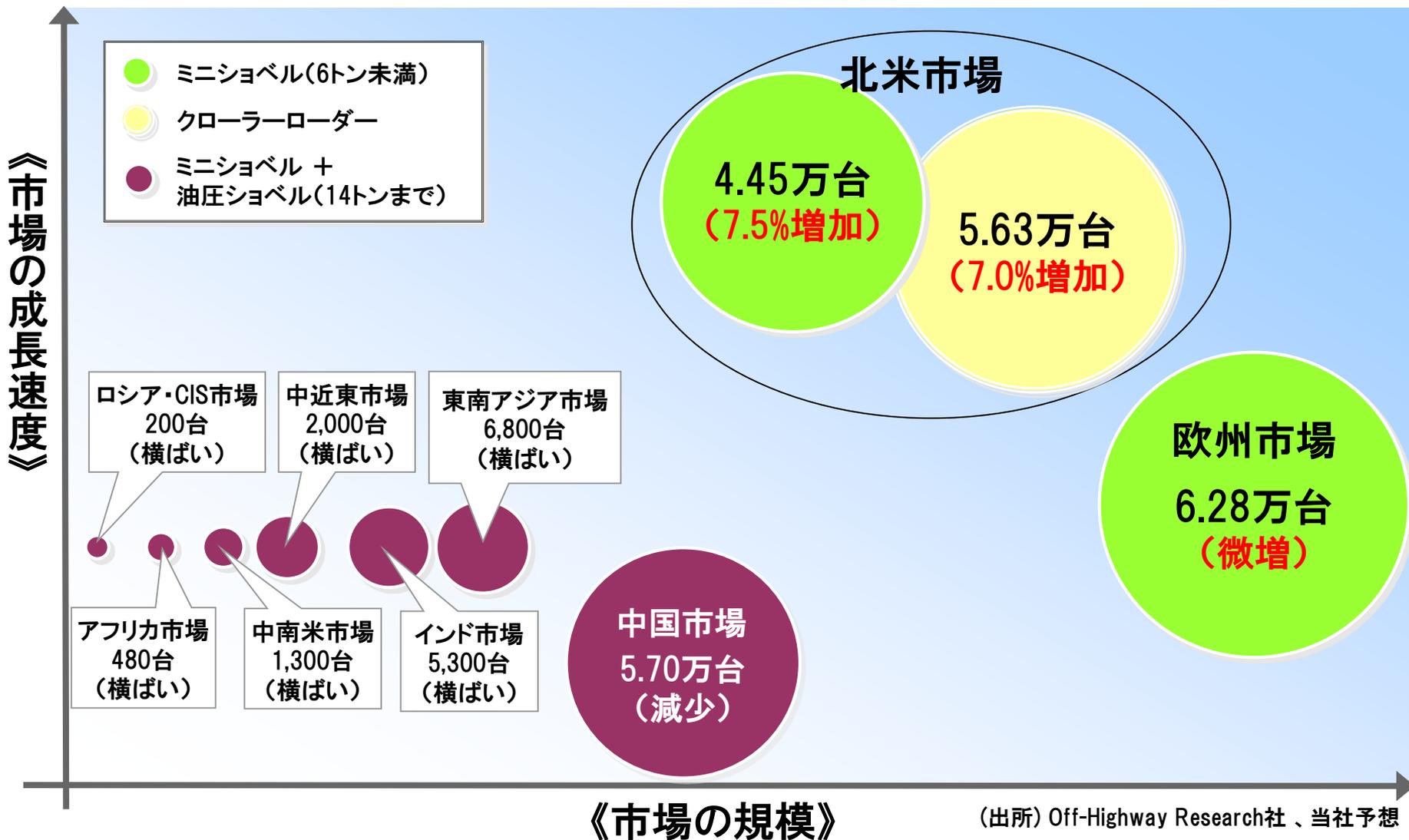


### 米国住宅着工件数推移 (季節調整済)

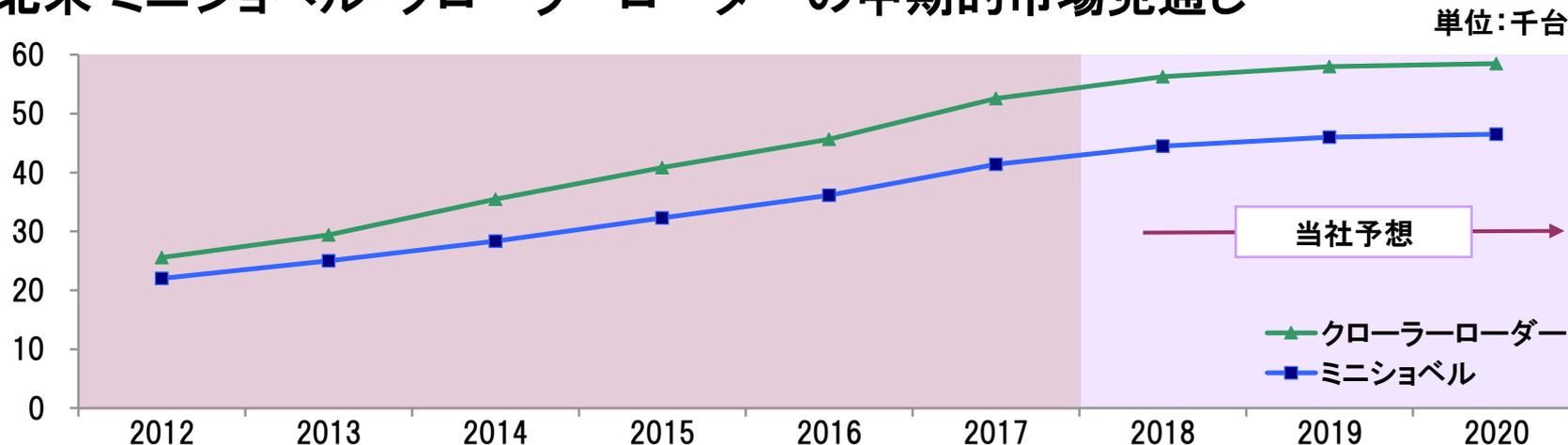


(出所) 米国商務省

## ▶▶ 2018年の市場見通し概観（カッコ内は前年比伸び率）

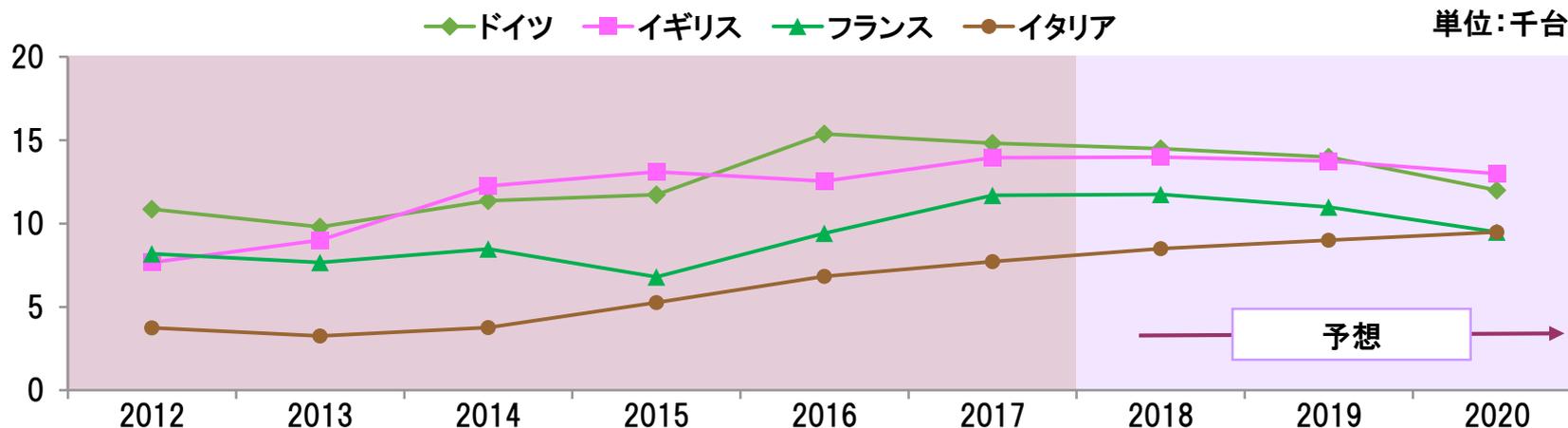


## ▶▶ 北米 ミニショベル・クローラーローダーの中期市場見通し

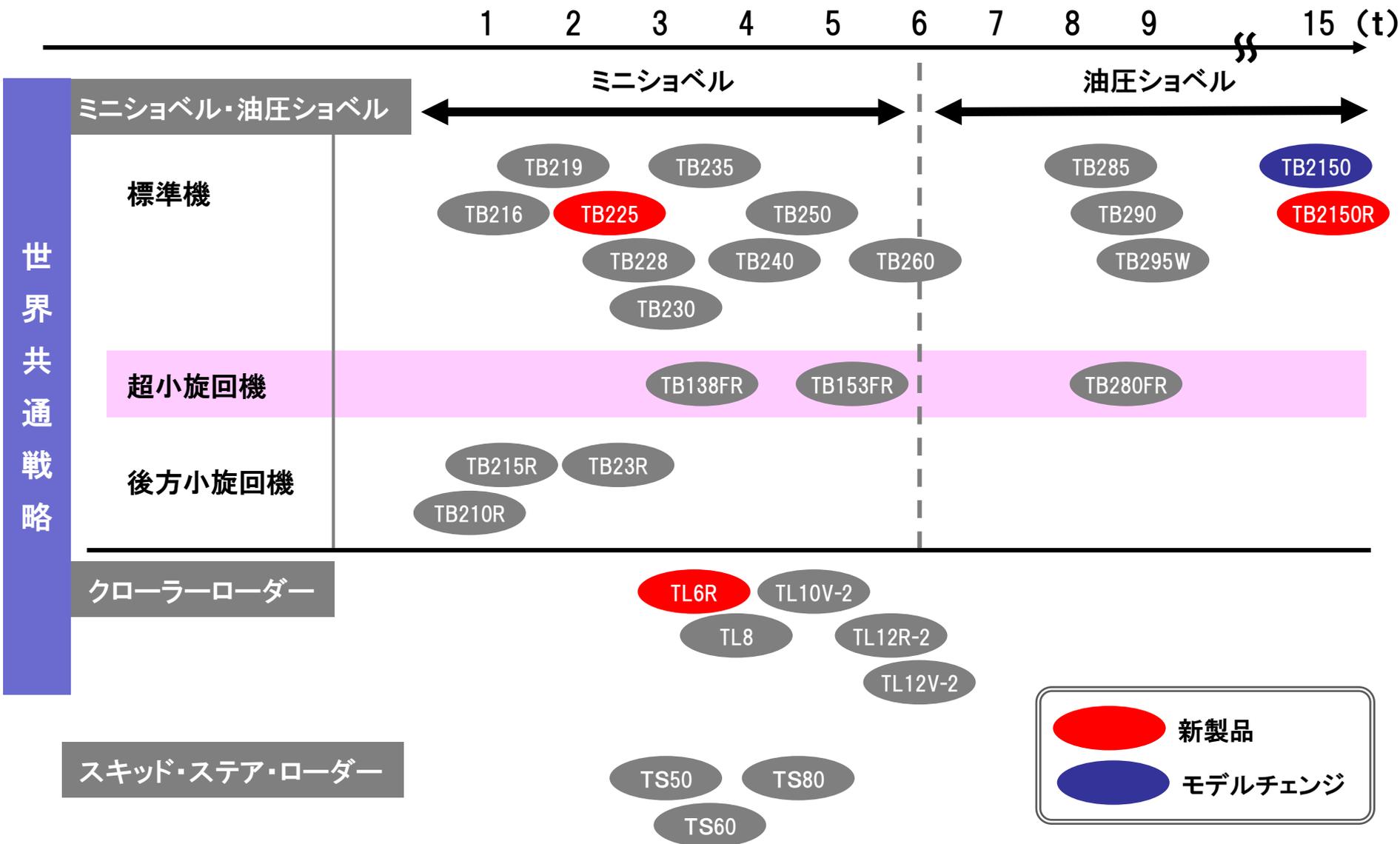


(出所) 実績は工業会(AEM)、予想は当社

## ▶▶ 欧州 ミニショベルの中期市場見通し



(出所) 実績、予想ともにOff-Highway Research社



## ▶▶ TL6R

- ✓ 製品種別／重量 クローラーローダー／3.5トン
- ✓ 販売開始 2018年1月
- ✓ 主な販売エリア 北米
- ✓ 主な特長

- I. 当社の製品ラインナップで最軽量となるクローラーローダー
- II. 限られたスペースであっても、土砂の採掘・運搬、地面の整地といった作業を小回りよく効率的にこなすパワーと作業安定性を備える
- III. これまで当社が供給できていなかった軽量製品をラインナップに加えることで、市場でのシェア拡大に結びつける



### 当社製品の強み

- ✓ パワフル
- ✓ 耐久性
- ✓ 操作性
- ✓ 快適性



安全最優先

## ▶▶ TB225

- ✓ 製品種別／重量 ミニショベル／2.3トン
- ✓ 販売開始 2018年3月
- ✓ 主な販売エリア 欧州
- ✓ 主な特長

- I. 欧州のお客様から寄せられたニーズに応えた製品
- II. 「普通自動車免許で公道を搬送可能なコンパクトで使いやすいミニショベル」がコンセプト
- III. アタッチメントの拡張性を広げ、より広範で多種多様な作業を行うことが可能

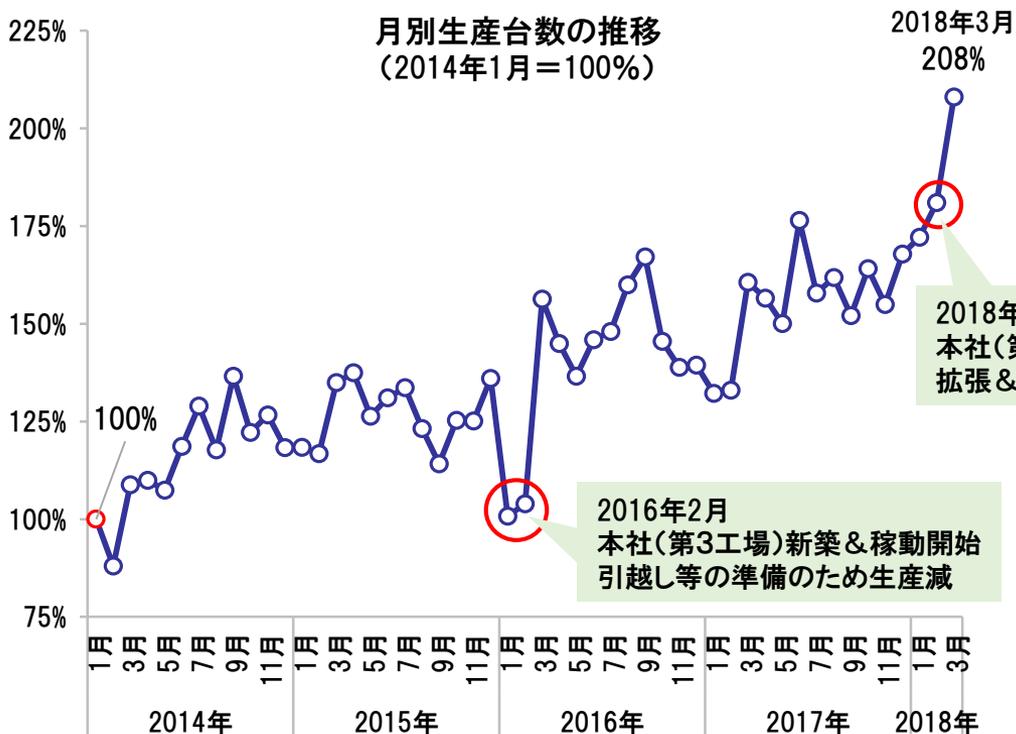


# 本社工場(第1工場)の拡張

- ✓ 2017年8月着工、2018年2月稼働開始
- ✓ 第2工場で生産していた機種の一部を第1工場に移管
- ✓ 本社工場全体として **生産能力を8%向上**

## 【本社工場】

- 第1工場 2トン前後のミニショベルを生産
- 第2工場 比較的大きなミニショベル、油圧ショベルを生産
- 第3工場 クローラーローダーを生産



- ▶ 2018年2月期・連結業績 実績
- ▶ 2019年2月期・連結業績 予想
- ▶ 市場見通し、トピックス
- ▶ **中期経営計画の進捗状況**
- ▶ ご参考資料

## ▶▶ 今期(2019年2月期)が**最終年度**

### (1) 基本方針

- Customer First お客様との相互発展
- Innovation 新たな時代のものづくり
- Creativity 想像力と実行力の結集

### (2) 主要な取り組み

- 市場開拓と顧客満足度の向上
- 生産活動の改革
- コスト競争力と為替変動への対応力の向上
- 少数精鋭による効率的な業務運営

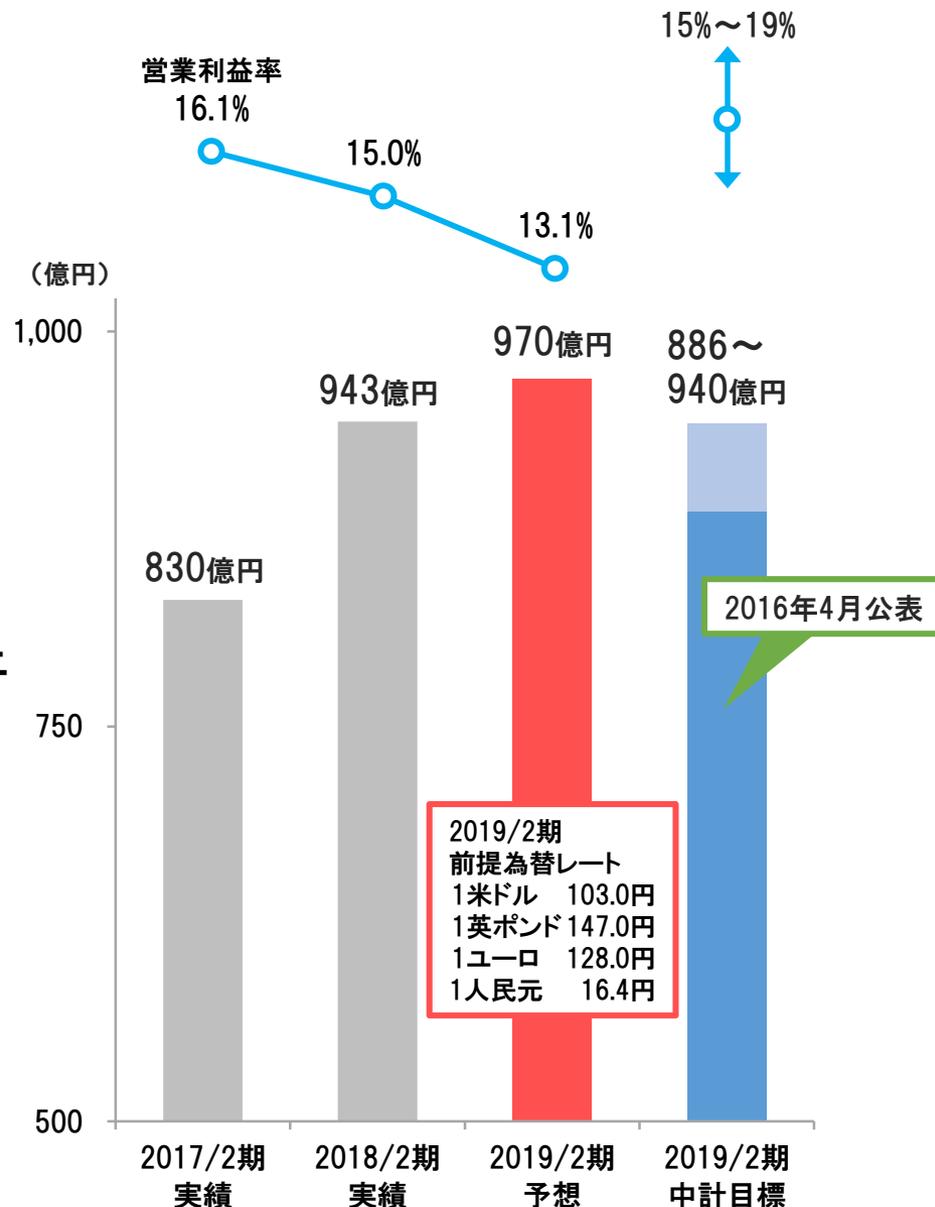
### (3) 最終年度(2019年2月期)の数値目標

- 売上高 886億円～940億円
- 売上高営業利益率 15%～19%

※前提為替レート

1米ドル=105～115円、1英ポンド=150～167円

1ユーロ=120～130円、1人民元=16.5～18.0円



## ▶▶ 市場開拓と顧客満足度の向上

- 欧米に経営資源を重点配置した販売網の拡充と質的向上
  - 主要市場の欧米で新規ディーラー開拓を継続し、よりきめ細かな販売網を構築
- グローバルな顧客対応力の向上
  - 米国子会社に設置した「グローバル・マーケティング・センター」にて全世界統一のブランド戦略を企画、実施
  - 欧米各地でのサービストレーニングを強化し、より素早く精度の高い保守サービスが提供できる体制を構築
- ディーラー、ディストリビューターに対する営業サポートの強化
  - 米国向けの製品全台にGPS機能が付いた情報通信機器を搭載
    - ✓ 製品の稼働状況、故障内容等をリアルタイムに把握し、アフターサービスを強化
    - ✓ 今後、他の地域にも段階的に同サービスを拡大
  - 多岐にわたるアフターサービス業務を一つのプラットフォーム上で連携させ、運用できるシステムの構築に着手
    - ✓ 全てのディーラー、ディストリビューターが統一のシステムを利用することで、分散されていたノウハウや知識を集約し、サービスレベルを向上

## ▶▶ 開発・生産活動の改革

### ● 製品開発力の強化

- 設計基準の見直しと乗り心地や快適さの数値化により、当社製品が満たすべき基準を明確化
- 設計品質の維持・向上を図り、お客様に選ばれ続ける製品開発を推進

### ● 生産能力の強化

- 生産台数の増加傾向が顕著であり、生産能力の向上は喫緊の課題
  - ✓ 2016年2月:本社第3工場の新築工事、2018年1月:本社第1工場の拡張工事が竣工・稼動開始
  - ✓ 設備面のみならず、施策面でも増産に向けた取り組みを強化
- 例) 本社工場のライン構成や工場内物流の最適化による生産性の向上  
部材のアッセンブリー購入による本体組立の前工程の工数削減

## ▶▶ コスト競争力と為替変動への対応力の向上

- コストダウンの推進

- コストと品質の両面でサプライヤーとの協力関係を維持し、継続的にコスト力を強化

- 海外部品調達の推進

- 中国の製造子会社を含めた海外からの部品調達比率を高めることで、為替変動への対応力を強化

【海外調達比率】

- ✓ 2016年2月期末 20%
- ✓ 2017年2月期末 22%
- ✓ 2018年2月期末 27%
- ✓ 2019年2月期末 30%にまで高める予定

## ▶▶ 少数精鋭による効率的な業務運営

- 人事制度改革の仕上げ

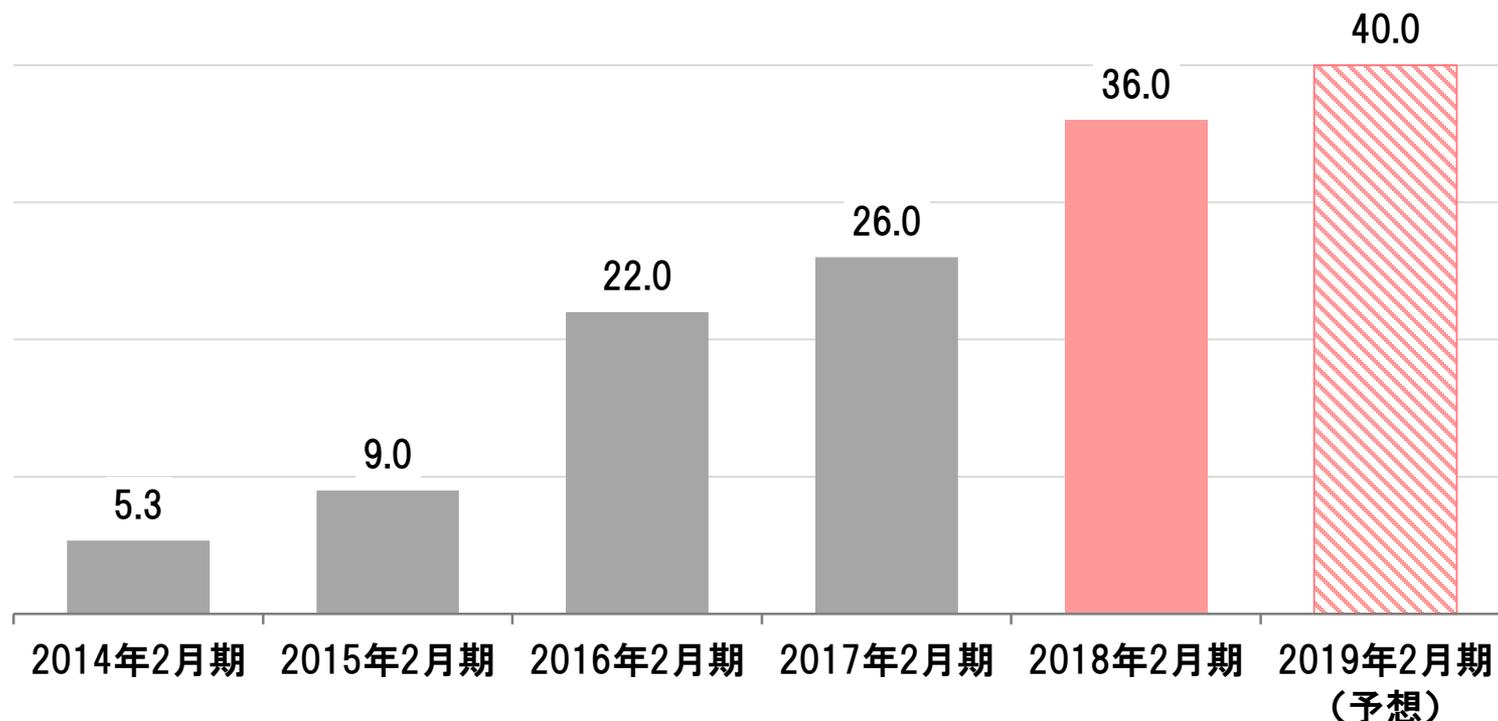
- 従業員が意欲を持って働く筋肉質な企業体質へ

## ▶▶ 配当方針

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。経営体質の強化並びに今後の事業展開に備えるために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続に努めることを基本方針としております。

### 1株当たり配当金の推移

単位：円



※ 2015年9月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行いました。  
2014年2月期と2015年2月期の1株当たり配当金は、当該株式分割を考慮して便宜的に表示しております。

- ▶ 2018年2月期・連結業績 実績
- ▶ 2019年2月期・連結業績 予想
- ▶ 市場見通し、トピックス
- ▶ 中期経営計画の進捗状況
- ▶ **ご参考資料**

会社名	株式会社竹内製作所	
英文社名	TAKEUCHI MFG. CO., LTD.	
代表者	代表取締役社長 竹内明雄	
本社所在地	長野県埴科郡坂城町上平205番地	
設立	1963年8月21日	
決算期	2月末	
資本金	3,632百万円 (2018年2月28日現在)	
売上高(連結)	94,342百万円 (2018年2月期)	
従業員数(連結)	715名 (2018年2月28日現在)	
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード 6432)	
子会社	米国	TAKEUCHI MFG.(U.S.),LTD. (設立 1979年2月)
	英国	TAKEUCHI MFG.(U.K.)LTD. (設立 1996年10月)
	仏国	TAKEUCHI FRANCE S.A.S. (設立 2000年6月)
	中国	竹内工程機械(青島)有限公司 (設立 2005年4月)

## ＜主力製品＞

### ミニショベル・油圧ショベル

- ✓ 当社が世界初のミニショベルを開発  
(1971年)
- ✓ ミニショベル  
製品重量が6トン未満のもの
- ✓ 油圧ショベル  
製品重量が6トン以上のもの

#### 主な用途

- ✓ 住宅建設の基礎工事
- ✓ 水道管、ガス管等の配管工事
- ✓ 公園や庭に木を植える造園工事
- ✓ 老朽化した建物の解体・修復工事



### クローラーローダー

- ✓ 当社が世界初のクローラーローダーを開発(1986年)
- ✓ ミニ/油圧ショベルより移動速度が速く、運搬作業に向く
- ✓ 販売のほとんどが北米

#### 主な用途

- ✓ ミニショベルで掘削した土砂の運搬
- ✓ 地面の掘削、整地
- ✓ アーム先端のバケット部を交換することで様々な作業が可能



単位:百万円		第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期(予想)	
		2014年2月期	2015年2月期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	前年増減額
日	本	2,640	1,549	2,740	2,093	2,427	760	△1,667
北	米	23,139	31,094	40,503	39,657	45,360	44,740	△620
欧	州	23,609	33,431	39,009	37,988	43,467	48,190	+4,723
ア	ジ	2,586	1,742	894	760	864	1,060	+196
そ	の	1,641	2,075	2,072	2,501	2,222	2,250	+28
他								
売	上	53,617	69,893	85,218	83,000	94,342	97,000	+2,657
高								
営	業	4,436	10,593	16,222	13,404	14,133	12,700	△1,433
利	益							
経	常	6,470	12,249	15,291	11,722	14,033	12,400	△1,633
利	益							
親会社株主に帰属する								
当期純利益		4,624	7,694	9,708	7,757	9,547	9,000	△547
1株純利益	※1	94.39円	157.04円	198.14円	162.07円	200.20円	188.72円	△11.48円
1株配当金		5.33円	9.00円	22.00円	26.00円	36.00円	40.00円	+4.00円
円/米ドル		99.23円	108.42円	121.25円	108.30円	111.58円	103.00円	△8.58円
円/英ポンド	※2	157.29円	174.79円	184.99円	145.32円	146.80円	147.00円	+0.20円
円/ユーロ		131.02円	139.74円	133.16円	119.55円	128.67円	128.00円	△0.67円
円/人民元		15.97円	17.26円	19.19円	16.40円	16.63円	16.40円	△0.23円
純	資	36,931	46,093	55,043	60,080	68,106		
産								
総	資	52,472	66,311	77,216	83,085	91,799		
産								
自己資本比率		70.4%	69.5%	71.3%	72.3%	74.2%		
R O E	※3	13.7%	18.5%	19.2%	13.5%	14.9%		
R O A	※4	12.5%	20.6%	21.3%	14.6%	16.0%		

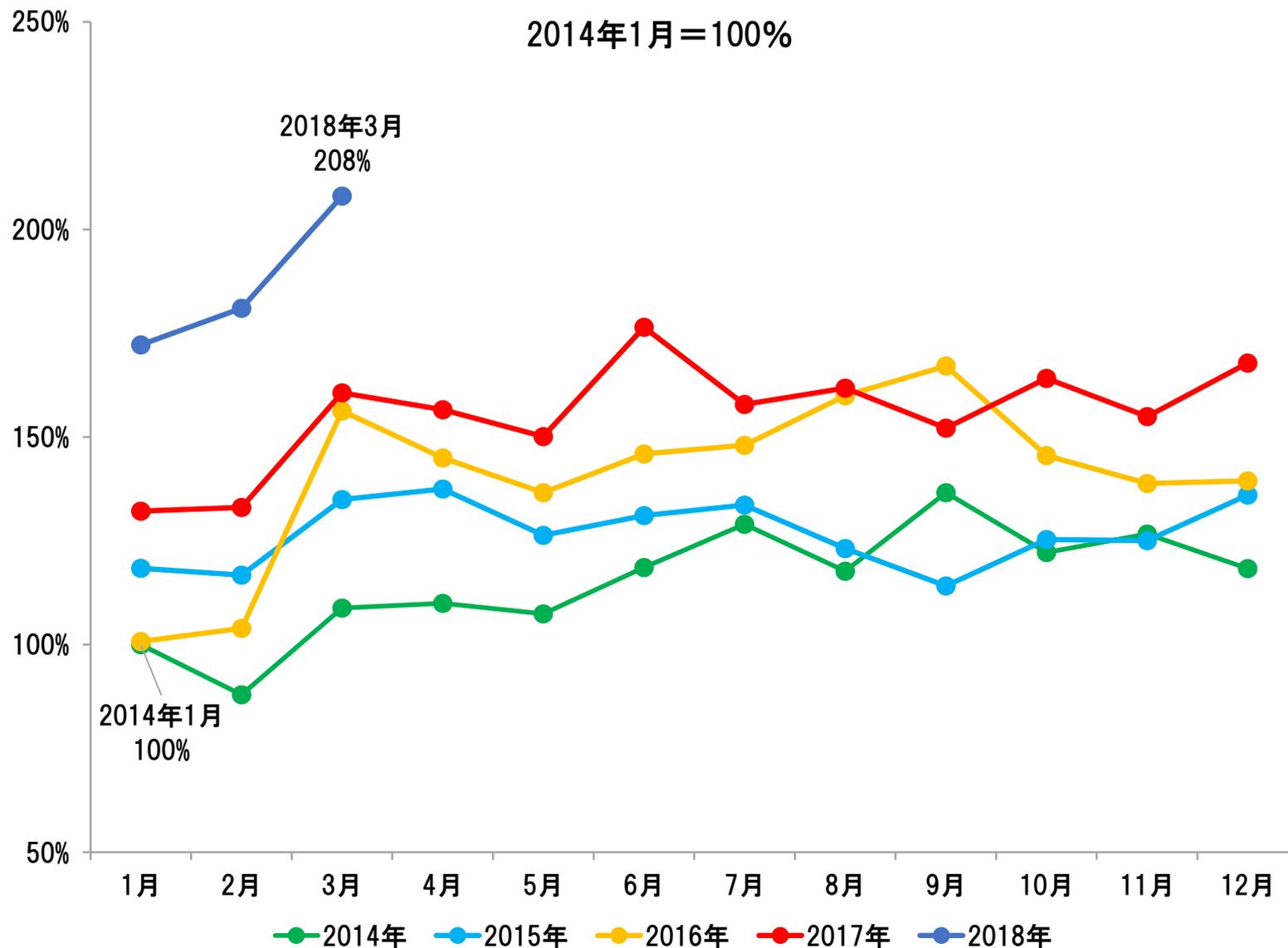
※1 2015年9月1日付で1:3の割合で株式分割を実施、第52期及び第53期の1株純利益、1株配当金は、当該株式分割を考慮して便宜的に表示

※2 為替レートは、12ヶ月間の平均レートを表示

※3 ROE(自己資本当期純利益率) = 当期純利益 ÷ 純資産 × 100 (純資産は期首・期末の平均値)

※4 ROA(総資産経常利益率) = 経常利益 ÷ 総資産 × 100 (総資産は " )

# 月別生産台数の推移



お問い合わせ先

## 株式会社竹内製作所

経営管理部 経営企画課

TEL : 0268-81-1200

FAX : 0268-81-1127

E-mail : [ir@takeuchi-mfg.com](mailto:ir@takeuchi-mfg.com)

本資料で記述しております業績予想並びに将来予想は、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、需要動向などの業況の変化、為替レートの変動等、多分に不確定要素を含んでおります。

そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により、業績予想と乖離することがあり得ることをご承知おき下さいますようお願いいたします。